

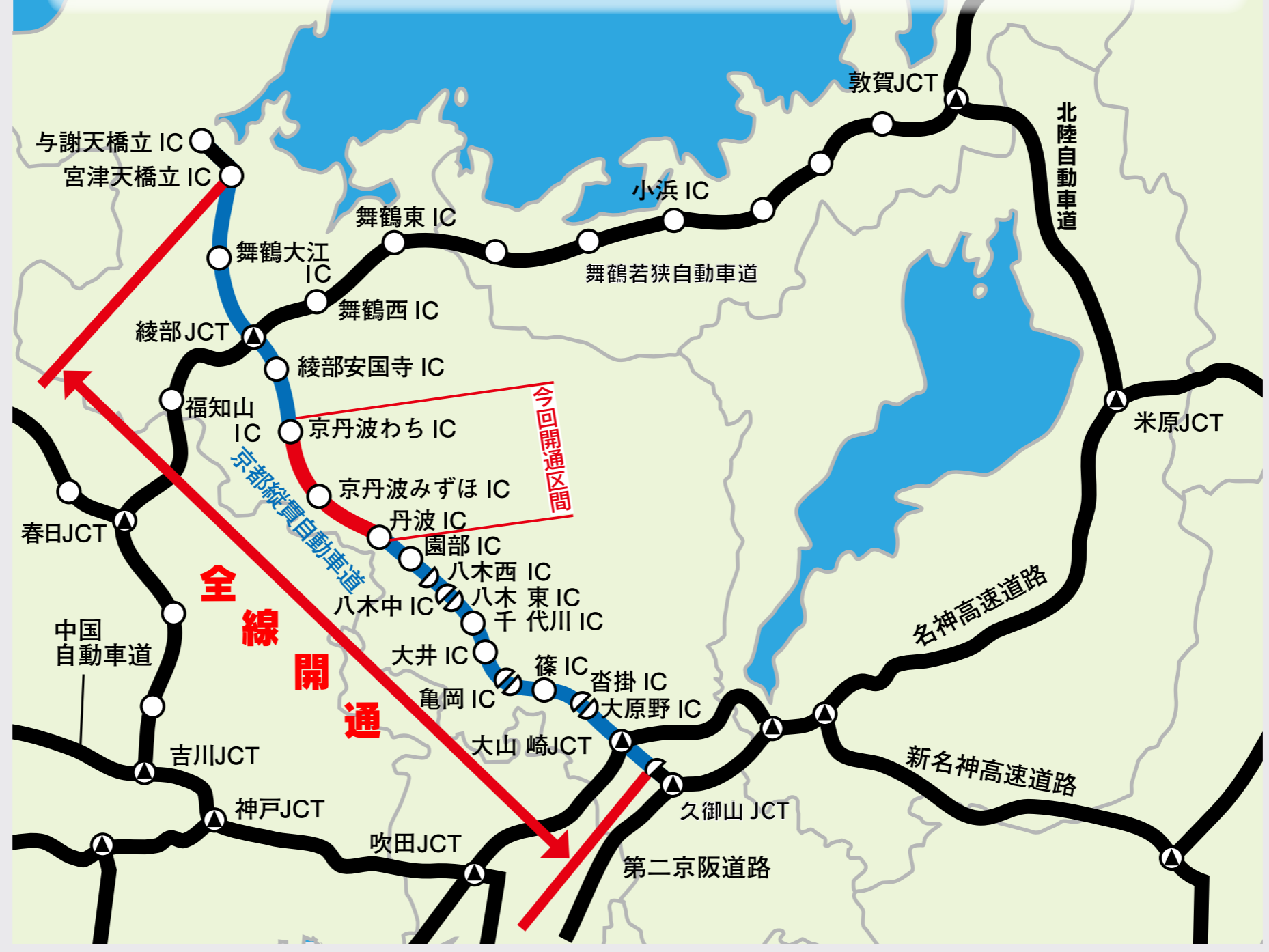
7月18日 14時から

京都縦貫自動車道全線開通

7月18日(土)14時、京都縦貫自動車道京丹波わちIC(インターチェンジ)～丹波ICまでの18.9kmが開通し、京都縦貫自動車道(約100km)が全線開通します。

同自動車道は、八木～園部間が事業化されてから42年の歳月を経ての全線開通で、京都北部地域にとって待ちに待った時代を迎えることとなります。

これにより、昨年7月に全線開通した舞鶴若狭自動車道、名神高速道路、北陸自動車道とともに北近畿の大環状ネットワークを形成。京都北部にとって、観光周遊ルートとしての利用による観光客数や観光消費額の増加などが見込まれるほか、京都舞鶴港の取扱貨物量の増加や企業誘致などにより、物流拠点としての機能強化が図られ、地域の活性化などの地域経済への好循環が期待されます。



～ 所要時間が大幅に短縮 ～

(東舞鶴～京都市内)

◇平成元年 …約 150 分
(未整備)



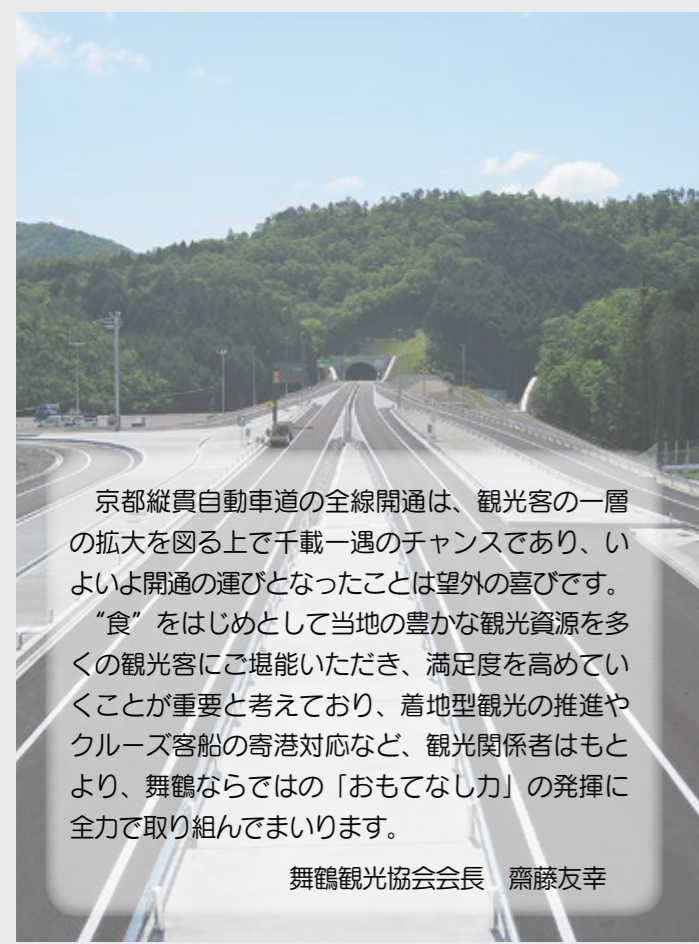
◇平成 27 年 …約 70 分
(全線開通)

～ 通行料金 ～

(普通自動車の場合)

- ◇舞鶴東 IC ～沓掛 IC…2,410 円
- ◇舞鶴西 IC ～沓掛 IC…2,120 円
- ◇舞鶴大江 IC ～沓掛 IC…2,060 円

京都縦貫自動車道全線開通記念の周遊割引企画が予定されています。詳しくは、NEXCO 西日本のホームページで。



京都縦貫自動車道の全線開通は、観光客の一層の拡大を図る上で千載一遇のチャンスであり、いよいよ開通の運びとなったことは望外の喜びです。“食”をはじめとして当地の豊かな観光資源を多くの観光客にご堪能いただき、満足度を高めていくことが重要と考えており、着地型観光の推進やクルーズ客船の寄港対応など、観光関係者はもとより、舞鶴ならではの「おもてなし力」の発揮に全力で取り組んでまいります。

舞鶴観光協会会長 齋藤友幸